

平成29年度

事業報告書

第22期

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日



社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12

目 次

社会福祉法人天祐会概要	2
各事業所別事業報告	
法人本部（千葉市）	5
大佐和苑（富津市）	8
鋸南苑（鋸南町）	12
富士見苑（富津市）	15
天羽苑（富津市）	17
みらい保育園（千葉市）	21
竜神苑（東庄町）	24
広尾苑（市川市）	28
広尾みらい保育園（市川市）	30
木更津みらい学舎（木更津市）	32
請西苑（木更津市）	34
千葉みらい響の杜学園（千葉市）	39
認定こども園木更津みらい（木更津市）	42

1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 天祐会
法人設立年月日	平成7年10月26日
代表者名	理事長 高橋 進一
法人所在地	千葉県千葉市中央区新町 17 番地 12
電話番号・FAX 番号	電話：043-202-2727 FAX：043-202-2737
従業員総数	378名（平成30年3月31日現在）

2. 理念

私たちは「ご利用者様第一主義」を理念とし、「やさしさ」「思いやり」「あたたかさ」のある支援を心がけます。

3. 沿革

- 平成7年10月 社会福祉法人天祐会 設立
- 平成9年4月 ケアハウス大佐和苑 開苑
大佐和苑デイサービスセンター 開苑
- 平成10年4月 大佐和苑在宅介護支援センター 開苑
- 平成11年4月 特別養護老人ホーム鋸南苑（従来型） 開苑
鋸南苑ショートステイ（従来併設型） 開苑
- 平成12年4月 大佐和苑在宅介護サービス 事業開始
鋸南苑デイサービスセンター 開苑
- 平成14年2月 大佐和苑訪問入浴 事業開始
- 9月 グループホーム富士見苑 開苑
富士見苑デイサービス 開苑
- 平成16年1月 鋸南苑ショートステイ 増築（ユニット型4名）
2月 特別養護老人ホーム鋸南苑 増築（ユニット型30名）
7月 グループホーム富士見苑 増築（9名から18名定員へ）
8月 グループホーム富士見の家 開苑
- 平成18年12月 グループホーム天羽苑 開苑
4月 みらい保育園 開園
- 平成19年3月 天羽苑デイサービス 開苑
- 平成20年4月 特別養護老人ホーム竜神苑 開苑
10月 小規模多機能ホーム竜神苑 開苑
- 平成22年2月 特別養護老人ホーム広尾苑 開苑
4月 広尾みらい保育園 開園
木更津みらい学舎 開園
- 平成23年4月 第2代理事長に石岡英明が就任
- 平成24年3月 請西苑デイサービスセンター、グループホーム請西苑 開苑
9月 特別養護老人ホーム請西苑 開苑
- 平成25年3月 富士見の家 廃止

平成 25 年 4 月 天羽苑サービス付き高齢者向け住宅 開苑
 平成 26 年 2 月 第 3 代理事長に水野茂が就任
 平成 26 年 4 月 児童養護施設千葉みらい響の杜学園 開園
 平成 26 年 7 月 千葉みらい響の杜学園子育て短期支援事業 開始
 平成 27 年 2 月 竜神苑賃貸開始
 平成 28 年 10 月 天羽苑サービス付き高齢者向け住宅 廃止
 平成 29 年 4 月 認定こども園木更津みらい 開園
 木更津みらい学舎木更津みらい会館 開園
 児童自立援助ホーム未来の杜 開園
 平成 29 年 6 月 第 4 代理事長に森田恵が就任
 平成 30 年 3 月 天羽苑デイサービス 廃止

4. 事業内容

○第一種社会福祉事業

軽費老人ホーム大佐和苑の設置運営
 特別養護老人ホーム鋸南苑の設置運営
 特別養護老人ホーム竜神苑の設置運営
 特別養護老人ホーム広尾苑の設置運営
 特別養護老人ホーム請西苑の設置運営
 児童養護施設千葉みらい響の杜学園の設置運営

○第二種社会福祉事業

老人デイサービス事業（大佐和苑）
 老人短期入所事業（鋸南苑）
 老人介護支援センター事業（大佐和苑）
 老人デイサービス事業（鋸南苑）
 老人居宅介護等事業（大佐和苑）
 認知症対応型老人共同生活援助事業（富士見苑）
 認知症対応型老人共同生活援助事業（天羽苑）
 老人デイサービス事業（天羽苑）
 保育所みらい保育園の設置運営
 老人短期入所事業（広尾苑）
 保育所広尾みらい保育園の設置運営
 地域子育て支援拠点事業（広尾みらい保育園）
 放課後児童健全育成事業（木更津みらい学舎）
 認知症対応型老人共同生活援助事業（請西苑）
 認知症対応型老人デイサービス事業（請西苑）
 子育て短期支援事業（千葉みらい響の杜学園）
 幼保連携型認定こども園（認定こども園木更津みらい）
 放課後児童健全育成事業（木更津みらい会館）

児童自立生活援助事業（未来の杜）

○公益を目的とする事業

居宅介護支援事業（大佐和苑）

○収益を目的とする事業

建物賃貸業の経営（竜神苑）

〔法人本部〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

法人の業務管理体制を強化するため、人事・処遇等の諸規程の見直しを前年度に引き続き行った。人材採用が困難な現状を打破するため、外国人介護従事者の採用、信越・東北地方への保育士養成校回りも継続した。

新規事業については、千葉市に、地域小規模児童養護施設「ひまわりの家」の設置をし、平成30年度からの開園を迎えることとなった。

1. 実施状況

(1) 新規事業

- ・木更津市立久津間保育園（定員 90 名） 平成 34 年度移管に向けた準備

(2) 法人研修会の企画・運営

- ・施設長研修は毎月の施設長会議に加えて、高齢者、児童の各部会で実施
- ・高齢者福祉系では、職種別研修会に加えて、個別ケア研究、日本語研修を実施
- ・児童福祉系では、チーム保育や造形教育など公開研修形式で実施

(3) 理事会及び評議員会開催状況

日 時	議会名	定足数 (理 事) (評議員) (監 事)	議 題
4 月 1 日	第一回 理事会 (書面決議)	10/10 — 2/2	① 第 11 期理事長選任
5 月 23 日	第二回 理事会	10/10 — 2/2	① 施設長人事 他
5 月 25 日	第三回 理事会 (書面決議)	10/10 — 2/2	① 平成 28 年度 事業報告 ② 平成 28 年度 決算報告 ③ 平成 28 年度 理事長専決事項報告 他
6 月 10 日	第一回 定時評議員会	10/10 10/11 2/2	① 平成 28 年度 事業報告 ② 平成 28 年度 決算報告 ③ 平成 28 年度 理事長専決事項報告 他
	第四回 理事会	10/10 — 2/2	① 第十二期理事長及び業務執行理事選定 他

9月19日	第五回 理事会	10/10 — 2/2	① 平成29年度 第一次補正予算案 ② 経理規程変更 他
10月4日	第六回 理事会 (書面決議)	10/10 — 2/2	① 評議員候補者選定平成29年度事業計画案
10月14日	第二回 定時評議員会	3/10 18/11 —	① 久津間保育園民間移管応募 ② 特任理事の役割と今後の勤務
12月19日	第七回 理事会 (書面決議)	10/10 — 2/2	① 育児・介護休業等に関する規程変更
2月20日	第八回 理事会	10/10 — 2/2	① 理事長解職 ② 理事長選定 ③ 福祉医療機構連帯保証人変更
3月13日	第九回 理事会	10/10 — 2/2	① 平成29年度第二次補正予算案 ② 平成30年度事業計画案 ③ 平成30年度当初予算案 他
3月17日	第三回 定時評議員会	8/10 9/11 1/2	① 平成29年度第二次補正予算案 ② 平成30年度 事業計画書(案) ③ 平成30年度当初予算案 他

(4)施設長人事

役職名	氏名	在職期間
鋸南苑	前田 義夫	平成29年4月1日 ～ 現在
請西苑	高橋 進一	平成29年6月1日 ～ 平成29年9月30日
請西苑	万崎 一郎	平成29年10月1日 ～ 現在

(5)法人内会議の実施状況

実施年月日	主たる議題
4月18日	① 平成29年度上期 人事考課及び賞与支給の流れ 他
5月16日	① 平成29年度 指導監査(予定) 他
6月20日	① 平成29年度第一次補正予算 他
7月18日	① 平成29年度第一次補正予算 他
8月22日	① 会計関係の事務連絡 他
9月19日	① 最低賃金変更 他
10月24日	① 平成29年度下期スケジュール 1. 平成29年度下期人事考課及び賞与支給の流れ

	2. 平成 29 年年末調整 3. 平成 29 年度第二次補正予算及び平成 30 年度当初予算 4. 平成 30 年度事業計画 他
11 月 14 日	① 平成 29 年度第二次補正予算及び平成 30 年度当初予算 他
12 月 12 日	① 平成 30 年度事業計画 ② 平成 29 年度第二次補正予算及び平成 30 年度当初予算 他
1 月 16 日	① 20 年勤続者及び 10 年勤続者表彰 他
2 月 20 日	中止
3 月 20 日	① 役員会報告資料作成 ② 諸規程変更 他

■ 事業報告概要 ■

＜ケアハウス＞

平成 29 年度は、入居者数の約 3 分の 2 が超高齢者の中で、個々の ADL 維持・向上を目指し取り組みました。その人らしく元気に苑での生活を楽しんで下さっている方々もおりましたが、持病や体調不良等で安定した生活が出来ず退居へと繋がってしまった方もおりました。また、入居相談に関しても、生活保護者等入居一時金の準備又は、入居してからの支払いが困難なケースが多く、入居者獲得に繋がらず、目標達成することが出来ませんでした。反省を活かし次年度へ繋げていきたいと思えます。

＜デイサービスセンター＞

今年度は前年に引き続き医療との連携・看護力の強化に取り組んできましたが、新規利用者の増加が少なく、且つ利用者様の入所等利用中止が多数あり目標を達成することが出来なかった。レクリエーションの充実や、職員研修にも力を入れ介護力も強化できたが、稼働率は思ったように上昇出来なかった。

＜ケアハウス＞

1. 実施状況

①サービス内容

○生活指導

- ・趣味活動の充実。
- ・充実した生活を送っていただく為の各種行事計画を実施した。

○栄養

- ・苑の菜園で収穫した新鮮な野菜を食卓に提供した。
- ・地元の協力を得て、地場の魚・野菜を積極的に取り入れた。
- ・選択メニュー・行事食等の工夫。

○健康管理

- ・体重測定・血圧測定を実施し苑でも健康チェックを行い、医師による定期的な健康診断や提携病院との連絡を密にし、健康管理を十分に行った。

○地域交流

- ・ボランティアを積極的に受け入れ、納涼祭行事を通し、地域の方々との交流を深めた。
- ・近隣の保育園・小中学校との交流を促進し、地域の子供たちとのふれあいの機会を持てるよう計画を行った。

②年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見バスハイク	10 月	日月神社祭礼見物 マザー牧場バスハイク

5月	菖蒲湯、小学校運動会見学	11月	小学校音楽集会、焼き芋会
6月	青空食事会	12月	紅葉狩りバスハイク
7月	納涼祭	1月	初詣
8月	ビデオ上映会	2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り～映画上映会～

2. 施設管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	定例職員会議 基本理念	10月	定例職員会議 感染症対策
5月	定例職員会議 認知症対応	11月	定例職員会議 プライバシー保護
6月	定例職員会議 緊急時対応	12月	定例職員会議 介護技術
7月	定例職員会議 食中毒対応	1月	定例職員会議 インフルエンザの予防・対応
8月	定例職員会議 認知症研修報告	2月	定例職員会議 虐待防止対応
9月	定例職員会議 防災訓練	3月	定例職員会議 防災訓練

②防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき救急事態に備えて、以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施した。

- ・自主訓練 9月25日・2月17日
- ・消防署立ち会い 3月26日
- ・緊急連絡網訓練 9月30日

③職員状況

- ・管理者 1名（常勤兼務） ・生活相談員 1名（常勤） ・介護員 3名（常勤）
- ・栄養士 1名（常勤） ・調理員 6名（常勤 4名、非常勤 2名） ・その他 1名（非常勤）

<大佐和苑デイサービスセンター>

1. 実施状況

①サービスの内容

○居宅サービス計画を基本としたサービス提供

- ・入浴サービス

- ・健康チェック
 - ・給食サービス
 - ・レクリエーション活動
 - ・機能訓練指導
 - ・送迎サービス
- 利用者の意向を尊重したサービス提供
- ・希望利用時間への対応
 - ・介護事故防止のための検討と対応
- 通所介護計画の作成

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ	10月	ミニ運動会
5月	菖蒲湯	11月	紅葉ロードドライブ
6月	紫陽花見ドライブ	12月	クリスマス会、ゆず湯
7月	七夕会	1月	初詣ドライブ
8月	ミニ納涼祭	2月	節分会
9月	敬老会	3月	ひな祭り、花見ドライブ

*その他、毎月お誕生日のお祝いを実施。

③地域交流

7月 納涼祭 12月 保育所との交流会

2. 施設管理

①防災訓練(年3回実施、うち1回消防署立ち会い)

ケアハウスに準じる

②職員状況

- ・管理者 1名(兼務) ・生活相談員 2名
- ・介護員 4名(常勤1名、非常勤3名) ・看護職員 2名(非常勤2名)

<大佐和苑在宅介護支援センター>

1. 実施状況

①処遇実績

- 居宅介護支援事業者
 - ・ケアプランの作成
- 要介護認定訪問調査(各市町村委託)
 - ・認定訪問調査の実施

2. 施設管理

①職員状況

- ・管理者 1 名（兼務）
- ・介護支援専門員 2 名（専任 1 名兼務 1 名）

<大佐和苑在宅介護サービス>

1. 実施状況

①処遇実績

- 居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供。
 - ・身体介護に関すること。
 - ・生活介護に関すること。
- 利用者の意向を尊重したサービス提供。
 - ・希望時間への対応。
 - ・介護保険法に基づく適切なサービス内容の提供。
- 通所介護等、他の介護保険サービス事業との連携。
- かかりつけ医等、医療事業者との連携。
- 訪問介護計画の作成。

2. 施設管理

①職員状況

- ・管理者 1 名（兼務）
- ・提供責任者 1 名
- ・訪問介護員 3 名（兼務）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

平成 29 年度の施設稼働率は本館・別館通じて月平均 94.4%と低調で、特に下期以降、個室よりも多床室希望が多く、本館個室の稼働率が低下してしまった。さらに、8 月以降、延 41 人の入所者が延 1,287 日、一人平均 31 日の長期入院となったことで、収益面で大きな影響を受けた。

感染予防対策については、前年度インフルエンザ感染が拡大したが、今年度は感染防止に対する職員意識の徹底が図られたことで、入所者及び職員の感染者は全く見られなかった。

また、3 年目となった鋸南町雇用創造協議会主催の介護職員初任者研修会場として引き続き提供したほか、観光まつり、文化祭、ボランティアの集い等への観覧・参加を通して、地域との交流に努め、介護・看護師の人員不足にあたって各部門間の連携によって補完してきた。

なお、職員研修に当たっても外部研修への参加、外国人職員の日本語教育向上にも取り組んできたが、今後は、施設内研修を定期的実施していきたい。

<ショートステイ>

今年度は、デイ利用者からの新規利用者や特養多床室に入居待ちの方に本館個室の長期利用での対応など、収入面での工夫、地域からの緊急要請の受入れなどに努めたが、下期以降、利用者の体調不良に加え、ロングショート利用者が数名亡くなったことにより、稼働率が大きく低下していった。

<デイサービス>

今年度もレクリエーションやボランティア参加を通じて、特養入居者との交流により地域とのコミュニケーションに力を入れてきた。ショートや施設入居による影響、さらに新たな事業所開設などの影響もあったものの、町内契約者が増えたことにより月平均 10%の稼働率上昇を見ることができたが、引き続き新規利用者の安定的獲得に向け、特色を生かした運営が課題となっている。

1. 実施状況

<特別養護老人ホーム、短期入所生活介護>

①サービス内容

- ・ 日常生活支援
- ・ 食事
- ・ 入浴サービス
- ・ 利用者やご家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- ・ 介護計画の作成
- ・ 身体機能訓練
- ・ 健康管理
- ・ 余暇支援
- ・ 買い物支援、その他

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	桜のお花見ドライブ（佐久間ダム） 花見会（駐車場）	10月	秋の運動会（フロアーにて） くじら都まつり（勝山港） 頼朝まつり（中央公民館）
5月	鯉のぼり見学ドライブ（佐久間ダム） 道の駅ドライブ（おおつの里）	11月	ボランティアの集い（中央公民館） ハロウィンパーティ（フロアー）
6月	あじさいドライブ（鋸山） 海岸ドライブ（町内）	12月	紅葉ドライブ（志駒）、Xマス会 ハンドベル（デイサービス）
7月	スシを食べよう会（館山）	1月	初詣ドライブ（勝山神社）
8月	富楽里で岩井の花火大会見学 納涼祭、ご近所ドライブ（富津市内）	2月	節分、豆まき大会（フロアー）
9月	保田祭礼、敬老会（フロアーにて）	3月	ひな祭り、写真撮影（フロアー）

2. 施設管理

①職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議	10月	職員会議 介護・福祉施設のための感染症対策
5月	職員会議	11月	職員会議、生活相談員研修会
6月	職員会議	12月	職員会議
7月	職員会議、熱中症と腰痛予防研修	1月	職員会議
8月	職員会議、タバコの害について	2月	職員会議、嚥下食の基準について
9月	職員会議、感染予防研修	3月	職員会議 介護事故とリスクマネジメント

②消防訓練（年2回実施）

7月30日 防火訓練（初期消火・避難訓練・救命訓練）※消防署立会い

11月26日 防火訓練（初期消火・避難訓練）

③職員配置

- ・施設長1名 ・副施設長2名 ・介護支援専門員1名 ・生活相談員1名
- ・事務主任1名 ・事務員1名 ・用務員3名
- ・看護師4名（パート含む） ・機能訓練指導員2名（兼務） ・介護員32名（パート含む）
- ・管理栄養士1名 ・栄養士1名 ・調理員7名（パート含む）

< 鋸南苑デイサービスセンター >

1. 実施状況

① サービス内容

- ・入浴サービス
- ・健康チェック
- ・給食サービス
- ・レクリレーション活動
- ・機能訓練指導
- ・送迎サービス
- ・通所介護計画の作成

② 年間行事

月	内容	月	内容
4月	桜花見ドライブ (佐久間ダム) おやつ作り	10月	秋の大運動会、芋掘り、コスモスドライブ (富楽里)
5月	紫陽花花づくり、おやつ作り、夏野菜の苗植え、演芸会 (フラダンス)	11月	焼き芋大会、紅葉ドライブ、クリスマス飾作り、貼り絵
6月	じゃが芋の収穫・ヘチマの植替え、スイカの植替え、紫陽花ドライブ (鋸山) おやつ作り、七夕飾り作り	12月	紅葉ドライブ、クリスマス作り、昼食作り、保育園児来苑クリスマス会
7月	保育園児ボランティア来苑、おやつ作り、夏野菜の収穫、うちわ作り、七夕作り	1月	鋸南苑神社初詣、どんど焼き 節分準備、貼り絵
8月	夏祭り、すいか割り、貼り絵	2月	節分、豆まき、雛人形飾り付け 種まき、おやつ作り (カップ寿司)
9月	敬老の日のお祝い、貼り絵、大根の苗植え・おやつ作り (おはぎ)	3月	演芸会、おやつ作り (ぼた餅)、桜作り、桜のお花見ドライブ

2. 施設管理

① 消防訓練 (年 2 回実施)

7月30日 防火訓練 (初期消火・避難訓練・救命訓練) ※消防署立会い

11月26日 防火訓練 (初期消火・避難訓練)

② 職員配置

- ・センター長 1名
- ・相談員 1名 (兼務)
- ・看護師 1名
- ・介護員 3名 (パート含む)

〔富士見苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

平成 29 年度 4 月当初、定員 18 名のうち入所者は 14 名でありました。その後、4 名の方が退去（死亡による）しましたが、地域包括や市役所等の紹介により、5 名の方が入所し最終的には 15 名の利用となりました。地域社会との関係強化に関しては、運営推進会議年 6 回の実施や地域ケア会議、地域行事への参加により、関係が深まってきております。

利用者処遇では、担当者会議・アセスメント・モニタリングを丁寧に行うと共に、外出の機会を増加させ個々の利用者に合った支援と楽しい生活が送れる様に致しました。また、主治医と医療版 SNS メディカルケアステーションを利用し、利用者の健康情報の共有化や医師からの助言を早期に受けられる事が出来るようになり、利用者の健康管理の強化を図る事が出来るようになりました。固定資産取得に関しましては、裏口門扉（30 万円）を取得いたしました。

<グループホーム>

1. 実施状況

①基本理念

- 利用者が安心して「普通の暮らし」を送れる家庭的な生活環境を提供する。
- 共同生活を通じて利用者の残存機能の維持・向上を図る。
- 家族との信頼関係の強化と維持に努める。
- 医療及び行政との連携を強化する。
- 地域密着型施設として地域福祉の向上に努める。
- 情報開示に努め、開かれた施設運営を行う。
- 職員は「知識、技術、心」の向上を図り、利用者の暮らしを守り支援をする。

②事業内容

- 相談・援助業務
- 入浴サービス
- 食事サービス
- 排泄介助、整容その他日常生活の世話
- 機能低下予防訓練
- 介護計画の作成
- 健康管理
- 余暇支援、通院介助、買い物介助、その他支援
- 口腔ケア

③年間行事

月	内容	月	内容
4月	外食・花見	10月	外食・ドライブ
5月	外食・ドライブ	11月	紅葉見学・座談会
6月	外食・ドライブ	12月	外食・クリスマス会
7月	外食・ドライブ 七夕	1月	初詣
8月	外食・ドライブ	2月	外食
9月	ぶどう狩り 敬老会	3月	ひな祭り

2. 施設管理状況

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議・人権について	10月	職員会議・レクリエーション
5月	職員会議・身体拘束 推進会議	11月	職員会議・冬に罹りやすい感染症 推進会議
6月	職員会議・食中毒について	12月	職員会議・高齢者の記憶
7月	職員会議・熱中症予防法と対処方法 推進会議	1月	職員会議・バイスティックの7原則 推進会議
8月	職員会議・高齢者の病気の特徴	2月	職員会議・ユニットケアの理解
9月	職員会議・緊急時の対応 推進会議	3月	職員会議・認知症ケアの7原則 推進会議

②防災訓練

防火訓練（消火・通報・避難）年2回
 夜間想定訓練、役割分担に応じ実施
 地震津波避難訓練年1回
 防火設備取り扱い訓練

③職員配置

統括管理者兼計画作成1名
 介護員兼計画作成1名
 介護職員11名（非常勤2名）

④施設整備

裏口門扉交換

〔天羽苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

＜グループホーム＞

今年一年、職員の定着化を目指してきましたが、入職して続いている方は2名でした。運営面では9月下旬から満床になり60代/70代のご利用者様が2/3を占め、年齢層が若くなり活動的になっています。今後も継続していきたいと思えます。

＜デイサービス＞

昨年7月頃迄は少人数で安定した利用も見られたが8月頃より利用者数名が入院や利用を中止する事態が相次ぎ、また『新規利用となっても持病で入院』や『登録はあるが天気や気分で利用しない』等で当日キャンセルで1日に利用数は0人～1人という時もあった。その為職員も予定の配置である為、人件費も抑えきれず利用者減少の状態は好転する事ができず、平成19年3月の開設から11年を経て平成30年3月末をもって事業廃止となる。

＜グループホーム＞

1. 実施状況

①サービス内容

- ・日常生活支援
- ・食事・入浴サービス
- ・利用者や家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- ・介護計画の作成
- ・身体機能訓練、健康管理
- ・余暇支援、買い物支援、その他
- ・地域運営会議の実施（4月・6月・8月・10月・12月・2月）
- ・外部評価の実施（3月7日実施）

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	全体職員会議・グループホーム会議 お花見	10月	全体職員会議・グループホーム会議 ミニ運動会
5月	全体職員会議・グループホーム会議 アイリス見学、天神山小運動会参加	11月	全体職員会議・グループホーム会議 天神山地区祭礼
6月	全体職員会議・グループホーム会議 出前の日、ボランティア来苑	12月	全体職員会議・グループホーム会議 クリスマス会
7月	全体職員会議・グループホーム会議 七夕会	1月	全体職員会議・グループホーム会議 初詣、誕生会
8月	全体職員会議・グループホーム会議	2月	全体職員会議・グループホーム会議

	そうめん流し 誕生会		節分行事、天神山小との交流会
9月	全体職員会議・グループホーム会議 敬老会、湊幼稚園との交流会	3月	全体職員会議・グループホーム会議 ひな祭り会、ボランティア来苑

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護保険制度	10月	緊急時の対応（救急）
5月	AEDの使い方	11月	緊急時の対応（災害）
6月	食中毒の予防・対策	12月	高齢者の疾病
7月	熱中症の予防・対策	1月	インフルエンザの予防・対策
8月	虐待防止について	2月	ノロウイルスの予防・対策
9月	認知症について	3月	身体拘束について・防災訓練

②消防訓練（デイサービスと併せて実施）

- ・水害・土砂災害に備えての避難訓練の実施（7月14日）
- ・富津消防署立会いで消防訓練の実施（11月22日）
- ・夜間想定訓練の実施（3月3日実施）
- ・防災設備関係の取り扱い方、地震、災害対策に備えて備蓄食材等の管理・徹底

③職員配置

管理者1名（兼務）

計画作成担当者1名（常勤介護支援専門員・介護職員兼務）

介護職員4名（常勤1名、非常勤3名）

④苦情解決体制

事業所における苦情等については、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員2名を置き、ご利用者、ご家族様からの苦情に対応致します。

3. その他

今年度は日中の時間帯にデイルームに移動して、デイの利用者様と一緒に交流する機会を多くした事で利用者様同士の交流も増えて楽しみにして頂く様になった。またそれぞれの職員についても他部署の利用者様と接する機会が増えた事で今まで以上の協力体制を構築する事ができた。

<デイサービス>

1. 実施状況

①サービス内容

- ・送迎・健康チェック

- ・入浴サービス・食事の提供
- ・レクリエーションや外出行事の提案
- ・個々のケアプランにそった通所介護計画書の作成
- ・新規利用者様の相談業務や苦情解決相談等
- ・地域推進運営会議の実施（平成 29 年 8 月、平成 30 年 2 月）

②行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見（小糸川・郡ダム・田倉方面）	10 月	運動会 折り紙アート展見学
5 月	藤棚見学（富津公園方面）	11 月	紅葉見学（鹿野山・志駒方面） 天神山小学校交流会
6 月	あじさい見学(日本寺)	12 月	クリスマス会（天羽高校吹奏楽部来苑）
7 月	七夕会	1 月	初詣、水仙見学（佐久間ダム方面）
8 月	そうめん流し	2 月	節分会（コーラスばら座様来苑）
9 月	ぶどう狩り、みなと幼稚園交流会	3 月	ひな祭り会、河津桜見学

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4 月	全体職員会議・デイ会議 職員保険制度（介護職員処遇改善加算）	10 月	全体職員会議・デイ会議 介護保険制度
5 月	全体職員会議・デイ会議 AED の使い方	11 月	全体職員会議・デイ会議 事故防止（緊急時の対応について）
6 月	全体職員会議・デイ会議 東庄町のデイサービス見学会の報告	12 月	全体職員会議・デイ会議 インフルエンザ等の冬の感染症
7 月	全体職員会議・デイ会議 熱中症の予防・対策	1 月	全体職員会議・デイ会議 高齢者の持病（心不全）
8 月	全体職員会議・デイ会議 高齢者の疾病について（疥癬について）	2 月	全体職員会議・デイ会議 ノロウイルスの予防
9 月	全体職員会議・デイ会議 身体拘束について	3 月	全体職員会議・デイ会議 デイサービスの事業廃止について

②消防訓練（グループホームと併せて実施）

- ・水害・土砂災害に備えての避難訓練の実施（7 月 14 日）
- ・富津消防署立会いで消防訓練の実施（11 月 22 日）
- ・夜間想定訓練については 3 月にグループホームのみ実施（土曜日の為）

・防災設備関係の取り扱い方、地震、災害対策に備えて備蓄食材等の管理・徹底

③職員配置

管理者 1 名（相談員と兼務）

看護職員 1 名（機能訓練指導員と兼務）

介護職員 3 名（非常勤）

④苦情解決体制

事業所における苦情等については、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員 2 名を置き、ご利用者、ご家族様からの苦情に対応致します。

[みらい保育園] (千葉市)

■ 事業報告概要 ■

平成 29 年度は「笑顔」をテーマに適正な人員配置のもと、遊びや生活の環境を整え、一人ひとりの思いをくみとった上で共感していくという丁寧な保育を職員全員で心がけた。

子どもたちの育ちを考え、様々な研修等で学び、職員一人ひとりがそれぞれの得意なことを活かした保育の質の向上を目指した。

地域の様々なイベント等に参加し、子ども、保護者、地域、職員と共に育つ「共育」を実践することができた。

1. 実施状況

①保育事業

- A 通常保育事業（月～土 7時～20時実施）定員 120名（140名）
- B 一時保育 ・定期（8時～18時）定員 10名 ・不定期（8時～17時）定員 5名
- C 休日保育事業（日曜日・祝日 7時～18時）
- D 地域交流

②厨房部門

- A 食育活動（保育と連動した各地の郷土料理、季節料理などの実施）
- B 衛生管理の徹底（職員の健康管理）
- C アレルギー対応の徹底（アレルギー対応マニュアルを基に声掛けと事務所のチェックの徹底）

③看護部門

- A 日々の健康管理と健康指導
- B 「ほけんだより」の配布
- C 視力検査

④防災部門

毎月の防災訓練・職員への研修等

⑤年間行事 ※誕生会・防災訓練・身体測定は毎月実施

月	内容	月	内容
4月	以上児 給食試食懇談会	10月	運動会 芋煮会 焼き芋大会 以上児バス遠足 ハロウィン
5月	端午の節句 内科検診 未満児給食試食懇談会 エアレース見学 陶芸	11月	小学校との交流 内科検診 見浜園灯籠祭り マレーシア留学生交流
6月	カレーパーティー 歯科検診 ロッテマリンダンス交流 5歳児遠足	12月	造園花植え活動 クリスマス会 テキサス州大学交流

7月	プール開き 見浜園七夕 夕涼み会 5歳児お泊り保育	1月	もちつき会 年頭視越 未満児試食懇談会
8月	流しそうめん すいか割り	2月	節分・豆まき 卒園遠足
9月	お月見	3月	ひな祭り マラソン大会 卒園式

2. 施設運営管理

①会議等

月	内容	月	内容
4月	定例会議(未満児・以上児・係)	10月	定例会議(未満児・以上児・係)
5月	定例会議(未満児・以上児・係)	11月	定例会議(未満児・以上児・係)
6月	定例会議(未満児・以上児・係)	12月	定例会議(未満児・以上児・係)
7月	定例会議(未満児・以上児・係)	1月	定例会議(未満児・以上児・係)
8月	定例会議(未満児・以上児・係)	2月	定例会議(未満児・以上児・係)
9月	定例会議(未満児・以上児・係)	3月	定例会議(未満児・以上児・係)

②研修等

月	研修受講内容
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの育ちを支えるために ・子どもの心を育てる ・保育所給食の衛生について ・保育園長の責務について ・給食施設 栄養、衛生管理研修会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー研修会 ・子どもが育つ玄米和食の取り組み
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育と連動した食育について ・食育推進認定講座 ・保育と連動した小児保健について ・健康づくり研修会 ・保育者の質の向上につながる主任保育士の役割
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育を深めるために(以上児保育) ・子どもの心に寄り添うとは ・日々の保育をふかめるために(未満児保育)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護で育つ子どもと共に育む保育・幼児教育 ・地域歯科保健連絡会 ・保育指針改定について

	・小学校接続へ向けた幼児教育の充実とは
12月	・保育界の動向とこれからの保育園のあり方 ・保育所保育指針改定をふまえて～保育の言語化をする～
1月	・保育と連動した食育の推進を図る ・改訂保育所保育指針「解説書」研修会 ・保育者の集い 思いやりのある関係づくり
2月	・食の安全に関する講演・意見交換会 ・エピソード記述を学ぶ ・保育所保育園 トップセミナー
3月	・社会人の基本ルール、保育施設で働くうえで大切な事

③職員配置

園長 1名 主任保育士 1名 保育士 30名 (パート職員を含む)

保育補助 4名 (パート職員) 看護師 1名 栄養士 2名

調理員 4名 (パート職員を含む) 用務員 1名

■ 事業報告概要 ■

本年度中7名の退去に対し同数の入居者を導き満床にて期末を迎えた。平均要介護度は4.2、平均年齢88.9歳で全体としては上昇しているが、新規入居者に若返りの傾向があり2025年を前に地域の利用者世代の交代の始まりを感じさせるものがあった。本年3月には広域特養が開設となりその影響からか一時的に申込待機者が減少し満床体制の維持に危機感が強まった。周囲の特養にも同様の現象があり地域規模の課題となっている。健康面では29年中インフルエンザ流行期が3月と12月、2回のピークをみたが、先の3月を教訓に医療的判断による予防治療をもって12月は拡大なく終息させることが出来た。職員配置においては調理部門の人員が不足する中、他職よりの兼務にて業務を成り立たせるという苦難の一年であった。また職員個々人が家族の成長と共に抱える育児、介護などに応え働きやすい職場環境を提供し、それを乗り越え施設目標達成の為に努力する職員が働き甲斐を持つような処遇改善に取り組むことが出来た。人員不足や待機者問題、介護保険法改定への対応など多くの課題を含みながらも成果を実感できる一年となった。

<特別養護老人ホーム>

1. 実施状況

①サービス内容

○地域密着型施設サービスの策定

個々の生活習慣を重視しその人なりの自立を目指した支援計画を心がけた。

○利用者や家族の苦情対応、援助業務

本人を取り囲み家族も当事者として地域丸ごと顔の見える良好な関係作りに努め生活上の相談業務を行った。

○食事サービス

ユニットでの炊飯を実践しご飯の炊きあがる匂いを感じながら本人の食べたい量を伺いながら盛り付けを行いより家庭的な雰囲気を感じて頂くよう努めた。機能に応じ食事形態を検討しソフト食を定着させ低栄養防止のため医療職との連携を持って対応した。

○入浴サービス

業務優先ではなくゆっくりお風呂を楽しむことを念頭に菖蒲湯やゆず湯、バラ風呂など季節を感じられるような入浴支援を行った。

○排泄

羞恥心に配慮し排泄感覚の後退防止とオムツからの脱却をめざし、個々の機能に応じ自立を意識した排泄支援を行った。

○日常生活の支援

個々の起床から始まる一日24時間の暮らしの継続を意識し施設支援の在り方を見直すことで暮らし方の可能性をひろげることが出来るよう取り組んだ。

○機能訓練

法改定を視野に機能の改善を意識し外部リハビリの導入を検討し、本人・家族が望む支援を提供できるよう取り組んだ。

○健康管理

地域医療の情勢を鑑み配置医師との連携を深め施設看護体制の強化に努めた。看取りを意識した支援について議論を深め施設で最後まで自分らしく生きるための支援を考えた。

○地域福祉向上の為の協力体制

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることが出来る町づくりをテーマに東庄地域ケア会議に初回から参加し地域での問題点を共有し社会資源の一つの形として施設が果たしうる役割を検討した。地域障害者就労支援への協力について2名の職場体験実習生を受入れた。

○運営推進会議の開催

年間4回開催（6月、9月、12月、3月）

各回に地域ボランティア団体の出席を頂き、事故防止委員会より期間内の事故ヒヤリハット報告や苦情対応の内容、また身体拘束・虐待防止についての施設の取り組み内容等の報告をおこなった。最終開催日においては災害発生時における地元自治会の協力体制を構築することの必要性などが検討された。

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	桜花見ドライブ	10月	運動会、カラオケ大会
5月	ツツジ祭り見学、菖蒲湯 端午の節句と母の日、ねっこの会慰問	11月	第3回文化祭 作品展 寸劇・金色夜叉 東庄ふれあい祭り見学
6月	あやめ見学、バラ風呂 花園真秀会慰問、日本舞踊 CINDONYA、吹奏楽演奏	12月	クリスマス会 餅つき会
7月	七夕会、三絃会、民謡、日本舞踊	1月	新年祝賀会 衣勇会慰問 日本舞踊
8月	出羽の海部屋力士慰問 納涼祭	2月	節分祭、豆まき会、焼き芋会
9月	敬老会、神代保育園園児慰問 遊戯 体操他	3月	ひな祭り、桜花見ドライブ

2. 施設運営管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	ユニット研修 起床の支援について	10月	インフルエンザ対応マニュアルの理解

	職員会議		職員会議
5月	研修委員会 ユマニチュードについて 職員会議	11月	自律神経ケアについて 菜の花ユニット 職員会議
6月	医務研修 ストレス・健康管理について 職員会議 運営推進会議	12月	アンガーマネジメント研修を受けて 職員会議 運営推進会議
7月	褥瘡予防委員会研修 職員会議	1月	接遇について 人権擁護の観点から 職員会議
8月	ユニット研修 ユマニチュードについて 職員会議	2月	排泄ケアについて 褥瘡予防委員会より 職員会議
9月	事故防止委員会研修 事故防止について 職員会議 運営推進会議	3月	ユニットの取り組みと看取り研修報告 職員会議 運営推進会議

②外部研修

月	研修受講内容
平成 29 年 6月	東庄地区デイサービス見学（法人研修） 認知症多職種事例検討会「認知症高齢者と運転免許」
7月	認知症地域包括ケアを考える アンガーマネジメント研修
9月	社会福祉施設における感染症に関する研修会 介護労働者雇用管理責任者講習 防犯講話（香取警察 生活安全課担当官を招いて）
10月	介護リーダー研修会 千葉県権利擁護・身体拘束廃止研修会（基礎課程） 生活リハビリ認知症の方の生活作り 労務管理及び労働災害防止講習会 千葉県調理師講習会
11月	北総近隣地域感染症講習会 ヤクルト おなか元気教室（外部講師を招いて・ヤクルト管理栄養士） 認知症サポーター養成講座（外部講師を招いて・東庄地域包括支援センター）
12月	レジオネラ症防止対策等衛生講習会 薬物乱用防止研修（外部講師を招いて・ライオンズクラブ地区薬物乱用防止委員）

平成 30 年	在宅医療・介護連携事業ワーキング会議
2 月	看取り支援について
3 月	中堅介護職員むけ グロウアップ研修

その他 ・船橋市教育委員会 教育事情研究研修 教員受入れ(1名)
 ・香取就労支援センター 障害者就労支援職場体験受入れ(2名)

③防災訓練

6 月 18 日 水害避難訓練 土棒作り 発電機・リフト車取扱い
 9 月 26 日 避難通報消火訓練 ボランティア参加 ネクスト東庄合同 消防署立会い
 12 月 23 日 避難通報訓練
 3 月 18 日 避難消火通報訓練 消防署立会い

各回とも訓練終了後防火管理者により消火設備等位置確認や取扱い説明を行った。また天気予報からの情報をもとに時間の経過を見ながら水害時における避難訓練を実施した。また運営推進会議の際に地元消防署長を招き地区の土砂災害についての講話を頂き災害についての意識付けを行った。

④職員配置

施設長 1 名 (介護支援専門員と兼務) 生活相談員 1 名 栄養士 1 名
 調理員 7 名 (常勤 5 名内兼務 4 名 非常勤 2 名内兼務 1 名)
 看護職員 3 名 (常勤 1 名 非常勤 2 名) 機能訓練指導員 1 名 (看護職員との兼務)
 介護職員 19 名 (常勤 15 名内兼務 4 名 非常勤 2 名内兼務 1 名) 用務員 2 名

<収益事業 賃貸>

1. 実施状況

リハビリデイサービスネクスト東庄への建物賃貸(旧小規模多機能ホーム)を継続、事業所間の研修交換や施設行事への参加、合同避難訓練の実施などにより交流を深めることが出来た。避難訓練は回数を重ねるごとに誘導の手順が身につき自助共助による災害対策への意識が高まった。施設入居者本人と家族からリハビリ利用の希望があり本年初めてネクスト東庄に個別機能訓練を依頼する運びとなり、各担当より意見を伺いながら検討を重ね、実施へと結びつけ順調に経過している。技術指導を含め施設職員にとってもスキルアップに貢献し良い結果を生むことになった。施設全体で取り組む中でリハビリ機能の充実を図り、入居者の生活活性化につなげることが出来るよう更なる連携体制が取れるよう働きかけていきたい。

[広尾苑] (市川市)

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

昨年10月から日常生活支援継続加算、夜勤職員配置加算、看護体制加算Ⅰ・Ⅱを算定開始し、職員数が増えた事で上がった人件費の補填となった。11月頃から利用者の入院が続出したが、速やかに入居の案内をする事が出来、概ね満床状態を保つ事が出来た。これは、感染防止に対する職員意識の徹底が図られたことで、入所者の感染者が出なかった事も要因の一つである。

次年度も利用者の病状管理を徹底する他、利用者の入院先とも密に連絡をとり、空床を出来るだけ作らない努力をしていきたい。

<ショートステイ>

平成29年度は、著しい職員不足が解消出来たためショートステイエリアを開放する事が出来た。新規ショートステイ利用者を13名獲得、その内、ロングショートの利用者5名。利用者のニーズに対応するレクリエーションの種類の充実・職員の技術が今後の課題である。

<特老・ショート共通>

1. 実施状況

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ	10月	大衆演劇巡業(ボランティア) ベリーダンス(ボランティア)
5月	広尾苑音楽祭	11月	動物セラピー&アニマル写真展
6月	バラ園お散歩 映画鑑賞会(男はつらいよ)	12月	クリスマス会(歌のボランティア)
7月	七夕会	1月	ギター演奏会(ボランティア) 初詣(日枝神社)
8月	沖縄&ハワイの夏祭り	2月	節分豆まき
9月	敬老会	3月	フライベント(音楽会&利用者による アロハファッションショー)

2. 施設管理

①職員研修

・施設内研修

月	内容	月	内容
4月	法人の理念と方針	10月	介護の心構え
5月	介護記録①	11月	感染症対策(肺炎・脱水等)

6月	感染症対策（食中毒予防3原則）	12月	介護の最新事情
7月	介護記録②	1月	バイタルサインとは
8月	介護施設で暮らすということ	2月	介護現場の事故防止①
9月	急変時の対応	3月	介護現場の事故防止②

・施設外研修

月	内容
8月	・千葉県高齢者福祉施設長・事務担当者研修会
10月	・ユニットリーダー研修
11月	・特別養護老人ホーム竜神苑「認知症サポーター養成講座」
12月	・一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会「明日から役立つ接触嚙下リハビリテーション」 ・千葉縣市川健康福祉センター「高齢者福祉施設での看取りについて」 ・千葉県看護協会看護連盟合同研修「在宅に戻る認知症患者を支えるとは」
1月	・千葉縣市川市健康福祉センター「給食施設栄養管理担当者研修会」 ・防火管理者研修会
3月	・防火管理者新規講習（甲種）

②消防訓練

- 2月21日 夜間の火災を想定した部分訓練を実施。
- 7月26日 日中の火災を想定。火災発生場所は1階の厨房、避難階段まで利用者を避難誘導。
- 10月20日 夜間帯の火災を想定した訓練。消防署員の指導の下訓練用消火器を用いた消火訓練実施。

③職員配置

施設長 1名 副施設長 1名 介護支援専門員兼相談員 1名 看護職員 4名
 介護員 24名 栄養士 1名 調理員 6名 用務員 2名 合計 40名

〔広尾みらい保育園〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

平成 29 年度は、年度初めより定員以上の児童を受け入れる事ができ、大きな事故や怪我もなく、各年齢の発達を踏まえた保育を行う事ができた。また、それぞれが担当する年齢や行事にあった研修（施設内・外）に参加させ、保育士の質の向上を目指した。

一時保育事業では、述べ利用人数が千人以上となり、子育て支援センター事業では利用人数が 5 千人以上となり、地域のニーズに応える事ができた。

1. 実施状況

①通常保育 月～金 7：00～20：00 土曜 7：00～18：00

基本保育時間 8：00～17：00

※延長保育時間を含む。

○一時保育 月～金 9：00～17：00

- 一時的に保育が困難（通院・通学等）な方
- 育児中のリフレッシュを必要とされる方
- 認可保育園の入園基準（概ね月 64 時間以上）に満たない就労の方等の理由にて児童を受け入れ。

○子育て支援センター「結」月～金 9：30～12：30 13：30～16：00

- 「子育て相談」に対するアドバイス。
- 親子で自由に遊べる（過ごせる）場の提供。
- 母親（父親）同士が自由に話し合える場の提供。
- 毎月行事（試食会・親子クッキング・製作等）の企画をし、参加利用して頂く。

②年間行事 ※防災訓練は、毎月 1 回実施。

月	内容	月	内容
4 月	はじめましての会	10 月	秋のお楽しみ遠足（5 歳児） お散歩遠足（3・4 歳児） 運動会、ハロウィン
5 月	クラス懇談会、お楽しみ遠足（5 歳） お散歩遠足（3・4 歳）	11 月	内科健診 お散歩遠足（2 歳児）
6 月	内科健診、歯科検診	12 月	クリスマス会
7 月	プール開き、夕涼み会	1 月	もちつき会
8 月	お泊り保育（5 歳児） 広尾自治会まつり参加（4・5 歳児）	2 月	節分・豆まき会、クラス懇談会 卒園遠足（5 歳児）
9 月	敬老の日、プール納め	3 月	卒園式、お別れ会

2. 施設管理

①職員研修

月	内容
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域情報交換会」 ・平成29年度 第1回 こどもに関わる相談窓口連絡会 ・「地域交流年間計画の実施にむけて」 ・4,5歳児の発達と保育 ・平成29年度 就学前研修会「学校生活を理解する」「就学に備えて」 ・市川市保育施設職員研修「新指針のポイントとこれからの保育」
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会実技研修会2017 ・給食施設従事者研修会 ・地域交流年間計画の実施に向けて
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児の発達と保育 ・ゼロ歳児の発達と保育 ・2歳児の発達と保育 ・1歳児の発達と保育 ・平成29年度第2回こどもに関わる相談窓口連絡会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ 「保育園児の健康と病気」 ・平成29年度 千葉県子育て支援事業担当者研修会「船橋市地域子育て支援拠点視察及び研究会」
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・「保育園児の健康と病気」 ・わんぱくランチ保育園給食セミナー 科学的根拠に基づく「こどものあり会」
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度子育て支援事業研修会 ・家庭や地域との連携による食育の推進 ・「子どものオムツ外し！」 ・3,4,5歳児の発達と生活・あそび ・スキムミルクを使用した研修
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童福祉施設におけるクッキング講座」
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度第3回こどもに関わる相談窓口連絡会
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域との連携による食育の推進

②職員構成

園長1名 主任保育士1名 保育士16名（パートを含む）

保育補助2名 看護師1名 子育て支援センター2名（保育士1名、支援職員1名）

栄養士1名 調理員2名 事務員1名 用務員2名

〔木更津みらい学舎〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

真舟小学校、新一年生の希望者全員を受け入れる事ができ地域ニーズに対する受け入れが出来た。又、今年度開園の認定こども園木更津みらいの未就学児童との交流も出来た。未就学児童と小学生の異年齢交流ができ、「生きる力」の基礎を育む事ができた。

請西苑の入居者との交流は、サマーコンサートや敬老会、ハロウィンなどの行事を通じて図る事が出来た。

全国的に子どもが増えている地域である為、今後も地域ニーズに対応していく。

1. 実施状況

①事業内容

利用定員 80 名

利用料金 基本料金 13,000 円 保険・おやつ代 2,000 円

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	新入生歓迎会・お花見・お誕生日会	10月	ハロウィン・お誕生日会
5月	子どもの日の祝い・お誕生日会	11月	芋煮会・お誕生日会
6月	お楽しみ会・お誕生日会	12月	クリスマス会・お誕生日会
7月	七夕・プール開き・お誕生日会	1月	初詣・お誕生日会
8月	お泊り会・日帰り遠足・お誕生日会	2月	豆まき・バレンタインデー・お誕生日会
9月	敬老の日のお祝い・お誕生日会	3月	ひな祭り・お誕生日会

2. 施設管理

①施設内職員研修・会議

月	内容	月	内容
4月	新一年生の対応について	10月	災害時避難場所について
5月	事故防止について	11月	認定こども園公開保育
6月	食中毒について	12月	インフルエンザについて
7月	熱中症について	1月	避難訓練の確認について
8月	幼老統合ケアについて	2月	学校休業日の対応について
9月	緊急時の対応について	3月	新年度に向けての事故防止について

②職員配置

運営責任者 常勤 2名

学童指導員 非常勤 4名

■ 事業報告概要 ■

＜特別養護老人ホーム＞

平成 29 年度は入居者様の若干の入れ替わりがありましたが、年の稼働率は 99%とほぼ満床状態を維持することができました。地域のボランティアの活用や学童施設との交流もさかんに行うことができましたが、社内、社外の研修を通じての「介護の質の向上」、加えて介護福祉士資格の取得が課題となっています。

＜グループホーム＞

平成 29 年度は、入退院が多く、なかなか満床状態を維持することができず、稼働率は 92%となりましたが、稼働率も徐々に高くなってきており、年度末は満床となっています。今後はご利用者様の健康状態の維持に加え待機者獲得のためのレスポンスの速さが課題となります。入居中のご利用者様に関しては、隣接する学童保育との交流もさかんに行うことができたため、請西苑の特色を生かすことにつながりました。

＜デイサービスセンター＞

平成 29 年度は、上半期は施設入居や病状悪化のためご利用回数を減らしたり、中止になる利用者様が新規利用者様を上回り、登録者数が激減しましたが、下半期以降はポスティング等の営業活動が徐々に実を結び、登録者の増加がみられました。認知症専門のデイサービスということもあり、認知症ケアのプログラムを使用したレクリエーションの取り入れなどを実践しました。新規利用者様の獲得の為、民生委員等、社会資源との連携を更に強化し、地域住民への周知活動を行うと共に質の高いサービスを提供していきます。

＜特別養護老人ホーム＞

1. 実施状況

- 1) 入居利用者の介護計画作成
- 2) 相談・援助業務
- 3) 食事サービス
- 4) 入浴サービス
- 5) 排泄介助、整容その他日常生活の支援
- 6) 機能訓練
- 7) 健康管理
- 8) 余暇支援、買い物介助その他
- 9) 運営推進会議をおおむね 3 ヶ月に 1 回実施
- 10) 利用者に対して計画的にアクティビティを実施

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見	10 月	ハロウィン（学童）

5月	鯉のぼり見学	11月	防災訓練、職業体験（近隣小学校）
6月	運営推進会議	12月	クリスマス会、ハワイアンダンス（ボランティア）、運営推進会議
7月	七夕会 スイカ割 防災訓練	1月	鏡開き、正月
8月	納涼祭	2月	節分行事
9月	敬老会 運営推進会議	3月	ひな祭り、運営推進会議 防災訓練

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護の心構えについて	10月	身体拘束廃止について
5月	嚥下について	11月	冬の感染予防について
6月	環境整備について	12月	入浴について
7月	熱中症予防について	1月	事故報告の意義
8月	トイレ誘導での留意点	2月	体位変換について
9月	車椅子移動介助の注意点について	3月	口腔ケアについて

②防災訓練

- 7月24日 昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）
- 11月29日 昼間、地震を想定した避難訓練
- 3月31日 夜、地震を想定した避難訓練

③職員配置

施設長 1名（兼務） 介護支援専門員 1名 生活相談員 1名 事務員 1.5名
 介護員 14.4名（パート含む） 看護師 1.5名（パート含む） 機能訓練指導員 1名（兼務）
 栄養士 1名 調理員 3.8名（パート含む） 用務員 1名（非常勤）

平成29年度は近隣小学校や地域ボランティアなどの地域交流がさかんに行われました。入居様が明るく、楽しみを持つ生活環境ができてきました。

<グループホーム>

1. 実施状況

- 1) 認知症高齢者グループホーム介護計画の作成
- 2) 相談・援助業務
- 3) 食事サービス
- 4) 入浴サービス

- 5) 排泄介助、整容その他日常生活の世話
- 6) 機能訓練
- 7) 健康管理
- 8) 余暇支援、通院介助、買い物介助その他
- 9) 運営推進会議をおおむね3ヶ月に1回実施
- 10) 利用者に対して計画的にアクティビティを実施
- 11) 口腔ケアの実施

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	いちご狩り、ドライブ	10月	芋ほり、運動会、ドライブ
5月	こいのぼり見学、ドライブ	11月	ドライブ 紅葉見学 さつま芋ほり 職業体験（近隣小学校）
6月	紫陽花・花の見学 運営推進会議	12月	クリスマス会、防災訓練 運営推進会議
7月	七夕、夏祭り、防災訓練 学童交流（コンサート）	1月	鏡開き、正月参り
8月	ぶどう狩り、納涼祭、 防災訓練	2月	節分行事
9月	敬老会 運営推進会議	3月	ひな祭り行事、防災訓練 運営推進会議

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護の心構えについて	10月	身体拘束廃止について
5月	嚥下について	11月	冬の感染予防について
6月	環境整備について	12月	入浴について
7月	熱中症予防について	1月	事故報告の意義
8月	トイレ誘導での留意点	2月	体位変換について
9月	車椅子移動介助の注意点について	3月	口腔ケアについて

②防災訓練

- 7月24日 昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）
- 11月29日 昼間、地震を想定した避難訓練
- 3月31日 夜、地震を想定した避難訓練

③職員配置

- ・管理者 1名（兼務）
- ・計画作成担当者 1名（兼務）
- ・介護職員 6名

平成 29 年度は近隣小学校や地域ボランティアなどの地域交流がさかんに行われました。
入居様が明るく、楽しみを持つ生活環境ができてきました。

<請西苑デイサービスセンター>

1. 実施状況

- 1) 居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供
入浴サービス、健康チェック、給食サービス、レクリエーション活動、機能訓練指導
送迎サービス
- 2) 訪問介護等、他の介護保険サービス事業者との連携
- 3) かかりつけ医等、医療事業者との連携
- 4) 通所介護計画の作成

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見見学	10月	ハロウィン参加
5月	こいのぼり見学、ドライブ	11月	紅葉見学、菊祭り見学 職場体験（近隣小学校）、防災訓練
6月	あじさい見学、バラ見学 運営推進会議	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	初詣
8月	納涼祭参加、ドライブ 防災訓練	2月	節分行事
9月	敬老会、十五夜 お祭り見学	3月	ひな祭り行事 運営推進会議

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護の心構えについて	10月	身体拘束廃止について
5月	嚥下について	11月	冬の感染予防について
6月	環境整備について	12月	入浴について
7月	熱中症予防について	1月	事故報告の意義
8月	トイレ誘導での留意点	2月	体位変換について
9月	車椅子移動介助の注意点について	3月	口腔ケアについて

②防火訓練

- 7月24日 昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）
- 11月29日 昼間、地震を想定した避難訓練
- 3月31日 夜、地震を想定した避難訓練

③職員配置

- ・管理者 1名（兼務） ・生活相談員 1名
- ・介護職員 1名 ・看護職員 1名（特養と兼務）

利用者様と一緒に折り紙や、ちぎり絵、工作等で、フロアの飾りつけを行い、季節ごとに雰囲気を変え喜んでいただき、次回利用を楽しみにしていただくことができましたと思います。

〔千葉みらい響の杜学園〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

<児童養護施設>

開設して4年、ケアワークの職員の離職者が今年度もなく、研修や実践で職員一人ひとりの専門性がさらに高まり、子どもの最善の利益を考えた支援ができた。自立支援計画も充実してきた。昨年、日本公文教育研究会で指導実践が評価され東日本代表に選ばれたことで、今年度見学者が増えた。施設のコンセプトの一つである家庭体験が地域の家庭で行うことができ、その報告会も実施することができた。

今年度もチームケアを大切に、職員が一人で悩まないように、報告・連絡・相談を徹底して行ってきた。昨年同様、関係機関や地域との連携に重点を置き、夏休みには学区の小学校、中学校との連絡協議会を開催した。不登校児童の支援も行ってきた。また、地域の方と一緒に餅つき大会や、凧揚げ大会を行い、地域に根ざした施設になってきた。地区のスポーツ祭に参加し、自治会の優勝にも貢献することができた。

<未来の杜>

今年度開所し、地域の中の1軒家として地域に溶け込み、5名の児童と職員3名が共に暮らしている。働きながら通信制や定時制の高校に通っている。

1. 実施状況

(1) 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・生活の仕方、決まりを教える
- ・施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
- ・子ども同士で集団にとけ込めるよう配慮する
- ・指導員、保育士との関係づけ

(2) 退所児の準備支援と家庭調査

- ・家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
- ・自分の将来について、子どもなりに理解させる
- ・家庭復帰、進路指導

(3) 子どもの発達に有効な生活環境を作る

- ・環境整備
- ・楽しい雰囲気
- ・指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

(4) 問題を持つ子の支援

- ・問題の捉え方、原因の理解
- ・具体的指導の計画、実施
- ・個別化と集団

(5) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力

- ・社会資源の活用
- ・ボランティア受け入れ、活用
- ・PTA、授業参観、子ども会等への参加
- ・子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	入学・進級、進学を祝う会、 着任式、お誕生日会	10月	秋の寮外出、ハロウィン、川戸地区 スポーツ祭、お誕生日会
5月	春の全体外出、お誕生日会	11月	芋掘り、七五三、響魂祭（学園祭）、お 誕生日会
6月	児童健康診断、お誕生日会	12月	クリスマス会、大掃除、餅つき、 お誕生日会
7月	七夕の会、お誕生日会	1月	初詣、お誕生日会
8月	千児協・響の杜球技大会、キャンプ、 夏祭り、幕張花火大会、プール、 小・中学校連絡会議、お誕生日会	2月	節分、千児協マラソン大会、健康診断、 お誕生日会
9月	お月見、お誕生日会	3月	ひな祭り、響の杜駅伝大会、巣立ちの 会、お誕生日会

2. 施設管理

①職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議、 理念・基本方針、事業計画について	10月	職員会議、 発達障害について
5月	職員会議、 安全・安心対策について	11月	職員会議、 グループワークトレーニング
6月	職員会議、 被措置児童虐待対応について	12月	職員会議、 里親制度について
7月	職員会議、 自立支援プログラムについて	1月	職員会議、 公文式学習の成果について
8月	職員会議、 他施設との交換研修	2月	職員会議、 集団遊びについて
9月	職員会議、	3月	職員会議、

②防災計画

- ・毎月、避難訓練を行う。
- ・年1回、消防署員の指導のもと消火訓練を行う。

③職員配置

- ・施設長1名 ・事務員1名 ・主任児童指導員1名 ・家庭支援専門相談員1名
- ・里親支援専門相談員1名 ・個別対応職員1名 ・心理療法士1名 ・職業指導員1名
- ・調理員4名 ・嘱託医1名 ・特別指導員1名 ・児童指導員・保育士12名

〔認定こども園木更津みらい〕（木更津市）

■ 事業報告概要

開園初年度は、5歳児クラスの園児がないスタートとなった。内閣府と木更津市の指導を仰ぎながら事業の安定を図った。平成30年度からの教育・保育要領の改訂を先取りし、9月に全体計画を見直した。0歳からのアクティブラーニングを職員全員で意識し実践を積極的に公開した。子育て支援事業では、毎週水曜実施の相談会に加え、出張講座を開催した。特別教育では、武道、英会話、リトミックの他に12月より造形教育を加えた。

1. 実施状況

①サービス内容（開園時間：日曜・祝日ならびに年末年始休園）

- ・月曜日～金曜日 7:00～19:00
- ・土曜日 7:00～18:00

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	入園歓迎の集い・お誕生会	10月	運動会・ハロウィン・お誕生会
5月	こどもの日集会・内科健診・お誕生会	11月	七五三集会・遠足・お誕生会
6月	試食懇談会・お誕生会	12月	クリスマス会・餅つき会・お誕生会
7月	七夕会・プール開き・お誕生会	1月	お正月の会・おやつ懇談会・お誕生会
8月	夕涼み会	2月	豆まき・生活発表会・お誕生会
9月	敬老集会・お誕生会	3月	ひな祭り集会・お別れ会・お誕生会

2. 施設管理

①職員研修・会議等・会議等

毎月の全職員会議、給食・アレルギー児会議、未満・以上児会議、各種研修

月	内容	月	内容
4月	君津支会総会・実践発表研修会	10月	新入園児申し込み受付の諸注意
5月	木更津市保育協議会総会・全体研修会	11月	要保護児童対策地域協議会と実際の対応
6月	小児感染症についての園内研修会	12月	社会的養護と児童養護施設の役割・連携
7月	プール指導に関する園内研修会	1月	市長訪問時反省と市議会見学会対応
8月	食中毒予防の園内研修会	2月	会計検査院の対応 民生委員公開研修会

②防災計画

- ・毎月の避難訓練開催時に消火訓練を実施
- ・消防本部指導による総合訓練と園児の消防車体験を実施

③職員配置

- ・園長 1名 ・副園長 1名 ・主幹保育教諭 1名 ・保育教諭 12名 ・栄養士 1名
- ・調理員 2名 ・事務保育職員 1名 ・園医 1名 ・園歯科医師 1名 ・園薬剤師 1名
- ・特別教育講師 4名